



ララ」を開店され、沖縄の歴史、社会、自然、芸術と幅広く研究する中で「琉球の人文」の復刊を実現された。宇田さんも「人文」という言葉が気になったとのことであったが、私は沖縄の方言で言う知恵（ジンブン）でいいのではないかと思うにいたった。

医療の面では、沖縄には「長寿コブ」と称される良性腫瘍がある。医学用語では「弾性繊維腫」と称され、主として背中、肩甲骨の下部に多く見られるが、首、腕、胸腔内等、いたるところに発生する。良性であり、必ずしも治療（切除）の対象にはならない。このコブを追いか

ると、中国大陸から東南アジア諸国、沖縄の離島を経て、奄美大島、南九州へと分布し、民族の流れを追うことができる。以前は東日本には観られないコブであったが現在では全国各地からの報告がある。

民族の流れとは異なり、文化は多方向からの流入が考えられるが、日本古来の文化が沖縄（琉球）の文化にしみ込んでいるとの指摘。今一度、足元を見つめなおすことを促す書 新編「琉球の人文」（春秋社）の一読をお勧めいたします。今年の旧盆の行事も終え、現世と来世の間に水平線の無い沖縄の文化の深い意味を求めて…。



お知らせ

沖縄県文化観光スポーツ部観光振興課からのお知らせ

おきなわ医療通訳サポートセンターについて

沖縄県では、外国人観光客の医療問題に対応すべく、多言語コールセンター（名称：おきなわ医療通訳サポートセンター）を開設し、医療機関向け①電話・映像医療通訳サービス②簡易翻訳サービス（医療機関向け）③インバウンド対応相談窓口（医療機関向け）をすべて無償で実施しております。

各医療機関におかれましては、是非、有効利用下さいますようお願い申し上げます。

【問い合わせ先】
「おきなわ医療通訳サポートセンター」
医療通訳サービス運営事務局
（受託事業者：株式会社 BRIDGE MULTILINGUAL SOLUTIONS）
☎ 0570-001-003

無料

24時間365日対応



① 電話・映像医療通訳サービス（26カ国語対応）

0570-050-232

② 簡易翻訳サービス（19カ国語対応）

okinawairyou-honyaku@bridge-ms.com

9時～17時・平日

③ インバウンド対応相談窓口

okinawairyou-soudan@bridge-ms.com
0570-050-233



←詳細はこちらからご覧ください
<https://www.pref.okinawa.jp/site/bunka-sports/kankoshinko/ukeire/iryoutuyakukorusentar.html>